ジルじーきかまかけ

平成30年1月1日

第52号

編集・発行:公益社団法人鎌ヶ谷市 シルバー人材センター

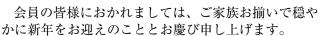
〒273-0125 千葉県鎌ケ谷市初富本町一丁目2番22号 TEL 047-443-4145

URL http://www.sjc.ne.jp/kamagaya E-mail kamagaya@sjc.ne.jp



新年のご挨拶

会長 佐々木 昌弘



平成30年は早々に鎌ヶ谷市シルバー人材センター 事務所の移転を控えています。会員の皆様の長年の希望でありました事務所が市の計らいのもと、市役所の 敷地内に建設されています。センターにとっては大変 喜ばしいことであり又会員の皆様には一安心されたことと存じます。引っ越しや事務処理等で心配されることも多々あるかと思いますがご協力の程よろしくお願いします。

さて、近年シルバー人材センターの運用がかわりつつあります。指定管理事業・介護予防新事業・空家等の対策事業・子供の見守り事業・派遣サポート事業等々、「高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」に対して少し様相が変わってきた感じがします。

当センターは、市よりいくつかの公共施設の指定管理運営を受けております。以前よりやっている社会福祉センターはもとより、平成27年度から受けていますコミュニティセンター3館(鎌ケ谷・道野辺中央・南初富)の運営について大変高く評価されています。コミュニティセンター等の利用者懇談会の席上、大変好

評の言葉をいただきましたことをご報告するとともに 日頃の会員の努力によるものと深く感謝申し上げます。

参入して3年になる派遣事業において当センターは、連合会の支部活動という形をとっております。このため、高齢者活躍人材育成事業に関する連合会主催の高度な各種講習会を当センター会員が受講する機会が増えております。これら講習の受講を通じて会員個々の技能向上が図れ、ひいては就業先からの信頼につながっていくものと考えています。

平成29年度の事業状況において契約金額・就業率等は、良好に推移していますが、会員数が伸びておりません。会員不足が深刻な課題となっています。シルバー人材センターの発展には会員の増強が最重要課題です。

近年、総会・地区懇談会に出席する会員が減少しています。何が原因なのか就業率が90%を超えていることも原因の一つと考えます。仕事さえあればそれでよいと考えている会員が多く見られます。それではセンターの発展は覚束つきません。会員一人ひとりがシルバー人材センターに帰属意識を持ち、発展に努めていくことが一番大切なことと思います。

本年も理事・役員・事務局員が一体となり会員のご協力のもと頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

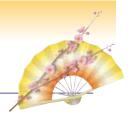
結びにあたり、会員の皆様にとってよいお年でありますよう祈念いたしまして新年の挨拶させていただきます。

11 月	10 月	9 月	6 月	5 月	5 月	3 月	2 月	
除草技能講習会北部ふれあいまつり	産業フェスティバル 市民まつり 福祉健康フェア	地区懇談会 (十月初旬まで) 税 ・ 班長研修会	除草技能講習会 (交通安全・熱中症予防) 会員講習会 会員講習会	定時総会理事・班長会議	月以降の行事は予定となります)	有部公民館まつり 4日(日)	19日(月)・20日(火) 24日(土)・25日(日) 表具表装講習会	今年の行事予定



新年のお祝い

鎌ヶ谷市長 清水 聖士



新年あけましておめでとうございます。

鎌ケ谷市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立」「共働・共助」を基本理念のもとに、昭和61年の設立以来社会的に重要な責務を担う団体として、日々活発な事業活動を続けておられ、会長を始めとする会員の皆様に敬意を表する次第です。

昨年2月には、地域の良好な生活環境の保全に寄与するために「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を市とシルバー人材センターは締結いたしました。今後は空家等の適正な管理について市とシルバー人材センターが連携していくこととなります。

また、通学路における児童生徒の見守りに協力していただいたり、社会福祉センターおよびコミュニティセンター3館の指定管理者として施設の管理運営に携わっていただくなど、行政運営にお力添えいただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

さて、我が国の高齢化は、他の国に例を見ないよう な急速な展開を見せております。「団塊の世代」の方々 も65歳を超え、本市の高齢化率は昨年10月1日現在で27.45%、4人に1人以上が65歳以上の方となっている状況でございますが、まだまだ働きたいと考える方々が大変多いのが実状です。そういった方々の勤労意欲を活かす社会づくりが一層求められる時代に入ったと言えます。そうした「団塊の世代」の方々が、退職を契機として生活の中心を職場から地域に移す際のサポート役として、シルバー人材センターが持つ役割は非常に大きなものであります。

また、今後は高齢化に伴い高齢者自身が介護サービスの担い手になる等の社会情勢の変化が予想されます。シルバー人材センターにおかれましては高齢者の社会参加や生きがいづくりの拠点として、これまで以上により一層大きな役割を果たして頂くよう期待しております。

結びに、シルバー人材センターの益々のご活躍と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



新年のお祝い

鎌ヶ谷市議会議長 勝又 勝



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成30年の新春を 健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

鎌ケ谷市シルバー人材センターにおかれましては、 日々会員の皆様の豊かな経験や知識を活かし、地域社 会の活性化に大きくご貢献いただいており、会長をは じめ、会員の皆様には心から感謝を申し上げます。さ らに、会員の皆様方の活動実績は、日頃の丁寧で熱心 なお仕事への姿勢が、地域から信頼を得られ成し遂げ られた成果でもあります。また、会員数が毎年増加し ていることも、貴センター会員や職員の皆様による努 力の賜であります。

昨年4月から「空き家等の適正な管理の推進に関する協定書」を鎌ケ谷市と締結するなど新たな事業への取り組みは、貴センターの果たす役割が地域の担い手としてさらに重要となっている証しであります。今後

も引き続き地域に根ざした高齢者の自主的組織として、さまざまな就業機会をご提供していただく拠点となり、高齢者の社会参加、地域社会に貢献することを通じて、この市民自治の推進に変わらぬご尽力をいただけますようお願い申し上げます。

少子高齢化により15歳~64歳までの労働人口は 年々減少傾向にあり、高齢者が、これからも健康で意 欲を持ち続け、社会を支える側になって働ける社会、 生涯現役社会の構築が必要となります。

このような社会を創っていくため、私共市議会も、 こうした社会情勢を踏まえ、皆様が活き活きと暮らせ るまちづくりに努めて参る所存でございます。

結びに、貴センターの益々のご発展と、本年が皆様にとりまして幸多き1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

鎌ヶ谷市シルバー人材センターの仕組みと活動

センター事業の目的・仕組み

シルバー人材センターは、就業と社会参加活動を通じて「生きがいある社会生活」を送りたいと望む高齢者のための公益法人です。

自主・自立、共働・共助を基本にセンター会員自ら 運営に関わります。仕事はセンターが企業、公共団体、 家庭などから引き受けて会員に提供し、仕事に応じて

理事・監事

職務・役職	氏 名	担当部会
理事 会 長	佐々木昌弘	
理事 副会長	遠藤 有彦	普及啓発
理事 副会長	原 悦子	事業推進
理事 常 務	小林 隆二	
理事	上野 憲孝	事業推進
理事	油坐 正	事業推進
理事	鴨田キヨノ	普及啓発
理事	松原 公雄	普及啓発
理事	秦憲治	安全・適正
理事	谷北 修	安全・適正
理事	川畑に純夫	安全・適正
監事	脇出 浩治	
監事	間下 哲旨	

「配分金」を会員に支払っています。

事業実績の推移

(人)

	25年	26年	27年	28年	29年
会員数	440	460	481	484	499
稼働人員	445	453	444	476	460
稼働率	101.1	98.4	92.3	98.3	91.8
契約金額	198,843,314	200,280,828	214,644,117	227,089,935	124,158,462

※ 29 年度は上半期の実績になります。

地区班長

1-1 班	後藤 清治	4-3 班	梅田 尚志
1-2 班	飯田 紀久	4-4 班	近野 那雄
2-1 班	大泉 志郎	4-5 班	萱野 三好
2-2 班	黒田忠志	5-1 班	平柳四十二
3-1 班	稲留 利廣	5-2 班	春日 忠男
3-2 班	今岡 邦雄	5-3 班	永田 弘
3-3 班	夘月 雅一	5-4 班	森 賢一郎
3-4 班	北野 弥一	5-5 班	榎本 博司
3-5 班	山田 優子	5-6 班	山下 清男
3-6 班	遠井 利男	5-7 班	西 三男
4-1 班	安藤 芳郎	5-8 班	田中紀寛
4-2 班	鈴木 敬三	5-9 班	佐藤 晴子

センターの活動報告



定款に基づき、総合福祉保健センターで開催されました



理事会運営規則により月一回開催しています



センターの円滑かつ活発な運営のため年一回開催しています



会員の意見・要望を直接運営に反映させるため年一回開催しています



市民・会員の植木剪定技能の習得・向上のため年二回開講しています



市民・会員の除草技能の習得・向上のため年二回開講しています



市民・会員の襖・障子・網戸張替え技能の習得・向上のため年一回 開講しています



シルバー事業にかかる情報・知識等を共有するため年一回開催しています



会員の安全確保のため講師を招いて年一回開催しています



幼稚園児のバス送迎を手伝う会員



屋内清掃作業でガラス窓を拭いている会員



公共施設のジムで就業している会員



東部学習センターのふれあいまつりで広報活動しています



鎌ケ谷市民の福祉向上、健康増進を啓蒙するフェアでの広報活動



地場産業を内外にアピールするフェスでセンターも PR をしています



東初富公民館のひょうたんまつりで広報活動しています



鎌ケ谷市の一大イベントである市民まつりでボランティア活動 (ゴミステーション運営) をしている会員



会員相互の親睦を図るため年一回開催しています



市民とのふれあいを図るためセンター主催で大会を開催しています



シルバー事業の維持・発 展のため行政トップに陳 情活動をしています





「市長・議長訪問)

スローガン包主・包立、機能は社会で地域社会で

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。 会員の皆さま方のおかげをもちまして、 今年も無事に新しい年を迎えることができ ました。

さて、私事になりますが、当センターに お世話になり、3回目の正月を迎えることが できました。大過なく職責を果たすことが

できましたのも、会員の皆様、会長をはじめとする役員の皆様方にご支援をいただくとともに、事務局スタッフの協力があってのことと、ここに心より感謝申し上げる次第であります。

今年は、2月に事務所移転を控えております。現在、市役所敷地内に建設中であり、完成が待たれるところです。皆様方にとっても使いやすい施設とすべく取り組んで参りましたが、満足していただけるのか一抹の不安はございますが、新事務所を中心に役員・事務局一同センターの益々の発展を目指し努力して参ります。どうか、皆様方の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。



あけましておめでとうございます。

昨年4月からシルバー人材センターにお世話に なっております小金谷です。

会員の皆様方とともに生きがいの発見と健康の維持・増進等が実現できるように日々過ごしてまいりたいと考えております。今年もよろしくお願いします。 事務局次長 小金谷 幸次



あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、様々な就業をとおして地域に 貢献して頂き、事務局には感謝の声が多く届いて います。今後とも会員の皆様と共に地域に貢献で きるよう努力していきたいと思っておりますので、 ご指導くださいますようお願いいたします。

業務担当 増川 恵子



入会手続きのご案内

鎌ケ谷市にお住まいの健康で働く意欲のある 60歳以上の方ならどなたでも会員になることが できます。

- ①本人がセンター事務所に来所の上、入会説明会 へ参加を申込む
- ②入会説明会に参加 原則、毎月2回、第2、4火曜日
- ③理事会で入会の承認 入会説明会時の状況等をもとに審査し、承認
- ④入会決定通知書の受取り 提出書類等とともに郵送します
- ⑤**事務所にて入会手続き** 書類の提出及び会費納入



あけましておめでとうございます。

今年は、新事務所への移転が控えています。心 も体もリフレッシュするチャンスだと思います。 気を引き締め(体も引き締め)頑張っていきたい と考えております。

今年が皆様方にとって素晴らしい1年となるようご祈念申し上げます。 経理担当 鈴木 知子



あけましておめでとうございます。

私は若かった頃からスポーツを趣味にしていました。ここ数年は年始を迎える度にもっと運動しようと思うのですが、たまに徒歩で通勤する程度にとどまっています。今年は季節を感じながら歩いて通勤!これを目標にします。

会員の皆様もどうで健康な1年をお過ごしください。 業務担当 髙橋 智恵



謹んで新春のお慶びを申し上げます 昨年7月から事務局に入り、無我夢中で日々過 ごしてまいりました。

今年は気持ちに余裕を持ち、落ち着いて仕事に 取り組めるよう努力していきたいと思います。又、 プライベートでもリフレッシュ出来る時間をつく り、より良い一年になりますよう努めて行きたい と思いますので、宜しくお願い致します。

庶務担当 小菅 雅美



シルバー人材センターへの アクセス

当センター事務所が移転します(2月頃を予定)。

現 在 地 鎌ケ谷市初富本町一丁目 2 - 22 (鎌ケ谷市郷土資料館向かい)

新事務所 鎌ケ谷市新鎌ケ谷二丁目6番1号

(市役所敷地内·市役所北側進入口左側)

編集後記

昨年はいろいろありました。梅雨から夏にかけての大雨で全国各地で水の被害があったというのに秋というより冬近くになってまで台風に見舞われました。

年をとると時がたつのが早くなるといいますがたしかにもうお正月という感じがします。年の初め、安全が何より大事。事故ゼロを目指して「ご安全に」新年のスタートをきりましょう。 (遠藤・鴨田・松原)